

# KISC

# 5

2022  
May

Kagoshima Industry Support Center

株式会社 藤田ワークス  
代表取締役社長  
藤田 幸二さん



# 今号の表紙



中堅・中小企業等のDXのモデルケースとなるような優良事例「DXセレクション」に選定

今号の表紙は、本県中央部に位置する霧島市の工業団地「国分上野原テクノパーク」に本社及び工場を有する高精度精密板金加工のパイオニア、株式会社藤田ワークスの代表取締役社長 藤田幸二さんです。

同社は、1945年に先代社長が宮崎県小林市で創業。1987年にはプレス板金から高精度精密板金加工業に転換し、1991年誘致企業として現在地に進出しました。

主要製品は、半導体製造装置、液晶製造装置、航空機内装品、鉄道車両、ホームドア、苛性ソーダ生成電解槽の部品加工及び組立などです。

同社の強みはQ（クオリティー）とD（デリバリー）です。企画・受注から、工程設計・製作・塗装・出荷まで一貫した体制のもとで、高品質を維持し、製品の不良率は0.0021%（2019年実績）と、ほとんど不良品を出さない驚異的な実績を誇っています。さらに、厳格な工程管理による製作期間の短縮、コスト削減を実現しています。

最新鋭の加工設備を導入し、顧客のニーズにきめ細かく対応するため、試行錯誤の繰り返しの中で確かなノウハウを蓄積し、薄板YAGレーザー溶接をはじめ、他では真似のできない製品加工を次々と開発・実現しています。特に、半導体や液晶製造装置向けの精密板金加工においては、100 $\mu$ m超薄ステンレス溶接や、溶接後の絞り加工も可能な数百ミクロン厚のステンレス溶接など、板金加工の技に優れ、プラント業界向けのニッケルやチタン材料を使用した製品加工分野では、世界シェアを獲得しています。



2006年には経済産業省による「第一回元気なモノ作り中小企業300社」に板金業界から唯一選ばれるとともに、2008年には「グッドカンパニー大賞 優秀企業賞」を受賞、2017年には「鹿児島県経営品質賞」で県知事賞（大賞）

## 株式会社 藤田ワークス



代表取締役社長 藤田 幸二

### <企業概要>

所在地 霧島市国分上野原テクノパーク12-18  
 設立 1945年4月  
 従業員数 153名  
 事業内容 高精度精密板金加工（チタン、ニッケル、ステンレス、アルミ、SPCC）  
 TEL 0995-46-6100  
 FAX 0995-46-7364  
 URL <https://fujitaworks.com/>  
 E-mail [info@fujitaworks.com](mailto:info@fujitaworks.com)

を受賞したほか、「経済産業省 地域未来牽引企業」に選定されるなど、地域経済の中心的な担い手企業として高い評価を得ています。

また、同社は羽田イノベーションシティの一角に、全国の高次元な思想と技術力を有するスペシャリスト6社と集結して、2021年6月「METALISM（メタリズム）」を発足したところであり、分野や業種を超えた「製造業のハブ空港」として、日本の玄関口「羽田」から世界に向けてイノベーションを発信しています。

### ◇OODA（ウーダ）ループを実践する組織づくり

品質向上の取組として、作業工程部門別に独立採算制のグループカンパニー制度を導入しています。同時に生産管理や情報共有システムの導入を行い、デジタル化による生産状況のデータ管理や全社的な情報共有を開始するなど、スマートファクトリーを目指しています。

近年、PDCAサイクルに代わる、もしくは補強するものとして取り入れられているOODA（ウーダ）ループを採用して、コロナ禍などによりめまぐるしく変化する状況に対応するため、生産管理状況を見える化し、状況に応じて臨機応変に最適な意思決定が実施できる組織づくりを実施しています。

今回、このような取組が評価され、今年3月、経済産業省から中堅・中小企業等のDX（デジタルトランスフォーメーション）のモデルケースとなるような優良事例「DXセレクション」に選定されました。

### ◇今後の取組

「現在、独自の技術開発を行っており、今年は大型投資も予定しています。

当社は、精密板金の先駆者として、お客さまが真に求める価値を提供するためにGood（そこそこ良い）ではなく、Great（偉大）な存在になることであり、そのためには『藤田ワークスで良かった』ではなく、『藤田ワークスしかない』と思われることが私たちの目指すべき到達点です。『DANTOTSU No.1』を目標に掲げ、世界有数の企業を目指します。」と、藤田社長は語っておられます。

## CONTENTS

- 2 今号の表紙
- 3 私の思い
- 4 鹿児島県よろず支援拠点 新コーディネーター紹介
- 5 特集 かごしま産業支援センター 令和4年度主要事業の紹介
- 12 特集 令和3年度 食品関連産業「カイゼン」活動取組優秀社紹介
- 14 会員企業PRコーナー
- 15 かごしま産業支援センター組織・機構
- 16 広告



「METALISM（メタリズム）」内のラウンジ

# 私の 思い



株式会社日本政策金融公庫  
鹿兒島支店 中小企業事業統轄  
渡邊 英人

平成7年4月 福島大学経済学部経営学科卒業後、日本政策金融公庫入庫（旧中小企業金融公庫）  
平成22年4月 同 横浜支店 中小企業事業 融資第四課長  
平成29年7月 同 池袋支店 中小企業事業 総括課長  
令和3年8月 同 横浜支店 中小企業事業 副事業統轄  
令和4年3月より現職  
平成22年3月 中小企業診断士登録（経済産業大臣登録）  
平成24年2月 宅地建物取引士登録（東京都知事登録）

## 地域資源の魅力発信をサポートして、鹿兒島県の活性化を応援

日本政策金融公庫（以下、日本公庫）は、「一般の金融機関が行う金融を補完すること」を旨としつつ、国の中小企業・小規模事業者政策や農林漁業政策等に基づき金融機能を発揮しており、平成20年10月1日に設立された政策金融機関です。前身である国民生活金融公庫、農林漁業金融公庫、中小企業金融公庫の歴史は、昭和20年代まで遡ることができ、3つの公庫の業務は、国民一般向け業務を担う「国民生活事業」、農林水産業者や食品製造・流通業者向け業務を担う「農林水産事業」、中小企業者向け業務を担う「中小企業事業」として日本公庫に引き継がれ、その専門性やノウハウは、約70年の間、各々の分野で高められてきたものです。

経営方針の中に、セーフティネット機能の発揮、日本経済成長・発展への貢献、地域活性化への貢献を掲げ、関係機関と連携して、政策と事業に取り組む方々等とを「繋ぎ」、政策金融機関として求められる機能の発揮に努めてまいります。

### 日本経済成長・発展への取り組み

日本公庫は、コロナ禍において影響を受けるお客さまへの対応や地震・台風その他の自然災害からの復旧・復興支援などに着実かつ機動的に取り組む、セーフティネット機能を発揮してまいります。そして、今後の日本経済の発展のため、ポストコロナも見据えた、スタートアップなどの創業・新事業、事業再生、事業承継、ソーシャルビジネス、

海外展開、農林水産業の新たな展開、環境・エネルギー対策、DXの推進及び事業の再構築を進めるお客さまへの支援など、成長戦略分野等に積極的に力を注ぎます。

なかでも、現下において強まる事業承継ニーズに対しては、情報収集のアンテナを高め、関係機関とも連携の上、マッチングを含む効果的なコンサルティングに重点的に取り組み、海外展開に関しては、海外進出や輸出拡大等の支援強化に取り組んでまいります。

### 地域活性化への取り組み

日本公庫は、特に、コロナ禍における環境変化を踏まえ、地域や事業に取り組む方々の実情を丹念に把握し俯瞰的にとらえ、課題解決に向けて共に取り組みます。その際、関係機関を「繋ぐ」役割を發揮するとともに、全国152支店のネットワークを活用するなど、日本公庫の特色を活かし、地域での連携を一層推進してまいります。

鹿兒島県は、豊かな自然環境が生まれ、歴史とともに培った文化・産業が形成され、大変魅力的な唯一無二の地域資源に恵まれています。鹿兒島の事業者の皆様が、地域に根差した郷土の魅力を活用・発信することで、「鹿兒島ならではの、鹿兒島だからできる」ことが数多く存在すると思います。日本公庫は、鹿兒島の魅力発信、鹿兒島の成長・発展をサポートして、地域活性化に貢献してまいります。



## 鹿児島県よろず支援拠点 新コーディネーター紹介

〈よろず支援拠点〉は国（中小企業庁）が個人事業主・中小企業・創業希望の方へ向けた経営支援体制強化のため、全国に設置した無料相談所です。昨年度は約 16,000 件の相談がありました。新たな取り組みや県内の支援機関との連携により更にパワーアップした「鹿児島よろず」にぜひ一度ご相談ください！

4月から3名のコーディネーターが仲間入りしました。

アイデアで売上UP！  
ECの基礎から  
応用テクニックまで  
幅広くサポート！

コーディネーター  
**池本 太輔**  
Ikemoto Daisuke



EC 主要モールを中心に約 10 年間、受注・お客様対応から販促・商品開発までの店舗運営業務に従事。ページ改善やキーワード対策などの「ひと工夫」で売り上げベースを上げるサポートをします。

スマホで簡単集客！  
SNS発信を効果的に  
楽しく続ける方法を伝授！

コーディネーター  
**徳田 喜一**  
Tokuda Kiichi



スマホだけで1分間動画を作成するための動画編集や心が動かされるクオリティの高い写真を撮影できるようになっていく支援を得意とする。店舗にあった SNS 発信を中心に無理なく継続的に発信するコツをお伝えします。

魅力ある情報発信・想いが  
伝わるブランディングを  
お手伝いします。

コーディネーター  
**染川 琴音**  
Somekawa Kotone



福岡出身、奄美在住。写真、デザイン、ブランディング、SNS コンテンツデザイン、店舗プロデュースを得意とし、事業の想いをあらゆる方法で魅力的に伝えるお手伝いをします。

### 〈県内各地のサテライトを利用したご相談やセミナーも開催中〉

- 大隅よろず相談窓口：毎週火・金曜日 鹿屋市産業支援センター（0994-40-7890）
- 北薩よろず相談窓口：毎月第2・4金曜日 川内商工会議所（0996-22-2267）
- 指宿よろず相談窓口：毎月第4木曜日 指宿商工会議所（0993-22-2473）
- 奄美大島よろず相談窓口：毎月1～2回（連絡先）鹿児島県よろず支援拠点（099-219-3740）

●ご予約・お問い合わせは

**TEL.099-219-3740** [kagoyoro@yoro-zu-kagoshima.go.jp](mailto:kagoyoro@yoro-zu-kagoshima.go.jp)  
<https://yoro-zu-kagoshima.go.jp/>

公益財団法人 Kagoshima Industry Support Center  
かごしま産業支援センター

**鹿児島県よろず支援拠点**





# かごしま産業支援センター 令和4年度主要事業の紹介

当センターでは、令和4年3月に理事会、評議員会を開催し、令和4年度の事業計画を決定しました。概要は次のとおりです。

## 1 新事業創出等支援 206,278千円

企業の事業化、販路拡大までの伴走支援、コーディネーターによる総合的・先進的経営アドバイス、経営・技術専門家の派遣、創業者に対する助成、企業のチャレンジを担える人材とのマッチング支援など、起業や新事業の創出等を支援します。

### ・よろず支援拠点事業

中小企業等の売上拡大や経営改善等の様々な経営相談に応じるコーディネーターを設置し、課題解決に最適な手法を選択して支援

<支援内容>

- 1 専門性の高い経営支援  
売上拡大や経営改善などの経営課題の解決に向け、専門性の高い提案とフォローアップを実施
- 2 地域の総合的な経営支援  
他の支援機関との連携を強化し、適切な支援機関の紹介、相互連携の調整等を実施
- 3 政策的な重要分野への対応と地域の支援機関の補完

ITを活用した生産性向上に向けた取組、事業承継、人手不足問題、インボイス対応並びに他の支援機関による支援の実態やニーズを踏まえ、補完すべき分野について重点的に支援を実施



《相談風景》

3年度実績	相談者数：7,576社・者、相談対応件数：16,317件
-------	------------------------------

### ・専門家派遣事業

中小企業等の様々な経営相談に対応して、専門家を派遣し診断助言を実施  
(1企業当たり年間8回程度)

3年度実績	10社(延べ54回派遣)
-------	--------------

### ・プロフェッショナル人材戦略拠点事業

潜在的成長力の高い中堅・中小企業を中心に、新製品開発、新規販路開拓をはじめとした新たなチャレンジを積極的に促し、その実現を担うことのできる人材と企業とのマッチングをサポート

<支援内容>

- 1 「攻めの経営」への転換促進(意識喚起)
- 2 プロ(専門)人材雇用の決断促進(人材ニーズの具体化)
- 3 プロ(専門)人材とのマッチング支援(人材ニーズの取次)
- 4 フォローアップ

3年度実績	相談件数：221件、取次件数：160件、成約件数：102件
-------	-------------------------------

### 主な実績



《相談の状況(課題抽出)》



《プロ人材活用セミナー》



《求人相談会(令和2年度)》  
(コロナ禍によりR3は実施しておりません)

・新産業創出ネットワーク事業

新事業の研究開発や新事業の実施に対する補助金支援、事業計画策定から新事業実施まで一貫した伴走支援、新事業創出に関連するセミナー等を実施し、地域資源等を活用した県内中小企業の新産業の創出を図る。

<b>支援内容</b>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 研究開発支援 新事業創出のために実施する新技術や新製品の研究開発を行う鹿児島県内の中小企業者に対し、研究経費の一部を補助</li> <li>2 新事業創出支援 独自の技術を用いた新製品の開発や、地域資源を活用した地域課題の解決に資する製品開発のための人材育成、研究開発、販路開拓等に要する経費の一部を補助</li> <li>3 伴走支援 専門のコンサルタントによる事業計画のP D C Aや課題解決の手法、資金調達の相談等の伴走型の支援</li> <li>4 セミナー等の開催 新規事業の立ち上げに必要なスキルやマインドを持った人材育成を図るための勉強会や、最新のビジネスモデルや技術等を学ぶことができるセミナーの開催             <ol style="list-style-type: none"> <li>①ビジネスセミナー（3回程度）</li> <li>②社内中核人材勉強会（5回程度）</li> <li>③アイデアソン・ハッカソン（1回）</li> </ol> </li> </ol>
<b>3年度実績</b>	開発支援 3件、新事業創出（継続）7件（新規）6件、伴走支援 14社、キックオフセミナー 1回、ビジネスセミナー 3回、社内中核人材勉強会 5回、アイデアソン・ハッカソン 1回

主な実績

1 研究開発支援



ピンゲージ完成品  
(鹿児島精機株)

2 新事業創出支援



搬送システム  
(株テクノクロス九州)



コーヒー豆果肉除去及び新製品  
(株JUN建設)

3 セミナー等の開催

① 社内中核人材勉強会



《勉強会風景》

② アイデアソン・ハッカソン



《フィールドワーク》



《成果発表会》

**・起業支援伴走プログラム事業**

ビジネスプランを確立した者や具体的な起業準備を進める段階の者を対象に、プランを具体的に数字に落とし込み、必要な支援先・メニューへの誘導を行うなど、起業に至るまでのメンタリング支援等による実践的なプログラムを実施する。また、県ビジネスプランコンテストの1次審査通過者に対しては、事業プランのブラッシュアップや最終審査会のプレゼンテーションに向けてのサポートを行うプログラムを実施する。

<b>支援内容</b>	1 実践プログラム (起業準備者やビジネスプランコンテストの応募者・最終審査会参加者が対象) ※集合メンタリング：年間2回(1回当たり10人程度) 個別メンタリング：年間15人程度(1人に3回) 2 ブラッシュアップセミナー (ビジネスプランコンテストの1次審査通過者が対象) ※年間1回(15人程度)、個別メンタリングあり ※ 以上全て参加費無料
<b>その他</b>	(上記1関連) 鹿児島県ビジネスプランコンテストの最終審査会参加者は、起業支援事業への申込みが可能
<b>3年度実績</b>	実践プログラム：集合メンタリング1回、個別メンタリング26回 ブラッシュアップセミナー：1回、入門セミナー：2回、基礎プログラム：2回

**・起業支援助成事業**

ビジネスプランコンテストの最終審査会参加者を対象に、そのビジネスプランの事業化を推進するために必要となる費用の一部を助成

<b>支援内容</b>	起業及び新事業展開のための準備に必要な経費、新たな商品・サービスの市場調査等のために必要な経費、商品・技術の開発のために必要な経費、商品・サービスの特性を情報発信し広報するために必要な経費、商品・サービスの販路開拓及び販売促進のために必要な経費
<b>助成率等</b>	2/3以内(限度額 1,500千円) 助成期間 単年度
<b>3年度実績</b>	8件

**主な実績**



ことばの教室そらまめキッズ  
(始良市：障害福祉サービス業)



しちならべ  
(鹿児島市：葬祭関連業)



IT Kids LaB  
(鹿児島市：プログラミング教室経営)



**・経営革新等伴走型支援事業**

代替わりを契機として、経営革新による企業の飛躍を図るため、専門人材を活用し、伴走型支援による事業の磨き上げを行う。

また、これを通じて、未来を担う次世代経営者(後継者)の育成を推進する。

<b>3年度実績</b>	県下商工会議所と連携した経営革新計画承認申請：10件
--------------	----------------------------

## 2 戦略的産業振興支援 35,627千円

新たな産業の創出のため、新技術・新製品の研究開発や食品関連企業の効率的で質の高い生産体制の整備などを支援します。

### ・食品関連産業「カイゼン」活動強化支援事業

食品関連企業に対して、カイゼン活動による効率的な生産現場作りを、より一層推し進めることで、食品関連産業全体の資金・人材面等の経営資源への効果等を高め、さらなる新商品開発や販路開拓への取組などによる経営革新や経営基盤の強化を支援

- 1 企業訪問による生産管理・カイゼンの助言
- 2 社内ゼミの開催支援

<b>3年度実績</b>	企業訪問：253回、食の「カイゼン」ゼミ：35回 ゼミ成果発表会（事例報告）のオンライン配信：1回
--------------	--

#### 主な実績



《現場指導風景》

《食の「カイゼン」ゼミ》

### ・成長型中小企業等研究開発支援事業（令和3年度：戦略的基盤技術高度化支援事業）

中小企業・小規模事業者が大学・公設試験研究機関等と連携して行う、製品化につながる可能性の高い研究開発や試作品開発、その成果の販路開拓に係る取組等を一貫して支援する国の公募事業において、事業管理機関として、中小企業・小規模事業者による情報処理、精密加工等のものづくり基盤技術の向上を図る。

<b>3年度実績</b>	2件
--------------	----

## 3 地域資源活用支援 1,000千円

地域資源の活用や農林漁業者と商工会の連携による新商品等の試作品開発・販路開拓等への助成により、新事業の創出等を支援します。

### ・魅力ある食品開発支援事業

本県の地域資源である良質で豊富な農林水産物を活用し、機能性表示食品やハラル認証食品等に向けた付加価値の高い食品の研究開発や食品開発を支援

<b>支援内容</b>	原材料費、機械装置費、工具器具費、外注加工費、研究費、旅費
<b>助成率等</b>	2/3以内（限度額 100万円） 助成期間 単年度
<b>3年度実績</b>	1件

#### 主な実績



《福山黒酢(株)：開発した壺造り発酵めか床》

## 4 研究開発・技術支援 12,738千円

AI・IoTの活用や新技術・新製品開発及び外国出願等への助成、産学官の連携や大学等技術シーズとのマッチングなどにより、研究開発や新たな技術向上を支援します。

### ・先端技術研究開発支援事業

自社のアイデアや技術を活用し、①オンリーワンといえる革新的な新技術・新製品の研究開発、②AI・IoTやロボット等先端的な技術を活用したシステム開発等、③カーボンニュートラルの実現に向けた研究開発を支援

支援内容	原材料費、機械装置費、工具器具費、外注加工費、研究費、旅費
助成率等	2/3以内（限度額 200万円） 助成期間 単年度
3年度実績	2件

#### 主な実績



《Buddycare (株)：鹿児島県産のカスタムドッグフード》



《株式会社五反共楽園：IoTを活用したトルコギキョウ》

### ・シーズ・ニーズ・マッチング促進事業

大学や公設試験研究機関などの研究シーズと、新技術や新製品の開発に取り組んでいる鹿児島県内の中小企業等のニーズを発掘、収集、提供することにより、双方のマッチングを図る。

3年度実績	シーズニーズ調査16件、窓口対応71件、マッチング17件
-------	------------------------------

### ・中小企業等外国出願支援事業

外国の特許出願等（特許、意匠・商標・実用新案、冒認対策商標）に要する経費の一部を助成

支援内容	特許等の出願手数料、代理人費用、翻訳費用等
助成率等	1/2以内（限度額 1企業につき300万円、1出願につき30～150万円） 助成期間 単年度
3年度実績	11件（意匠1件、商標10件）

## 5 マーケティング等支援 26,356千円

新製品等の国内外への販路開拓、商談会の開催、県外展示会への出展支援、市場ニーズ調査結果の事業化等の支援を行うとともに、専門調査員の巡回、企業の登録・取引紹介あっせんなどにより、マーケティング等を支援します。

### ・ベンチャープラザ鹿児島「二水会」開催事業

ベンチャー企業に新製品・新技術等の発表の場を提供し、販路拡大等の取組を支援

3年度実績	1回開催（県内企業3社発表）
-------	----------------



《ベンチャープラザ鹿児島「二水会」》

・新製品等販路拡大支援事業

県内中小企業者が自ら開発した新商品・新製品の販路を拡大するため、国内で開催される商談会・展示会に参加し、または県外の取引先や商社等を県内に招へいし、商談会等を行う場合、その経費の一部を助成

支援内容	1 国内で開催される商談会・展示会への出展に要する経費 2 県外の取引先や商社等を県内に招へいして行う商談会や工場見学に要する経費
助成率等	1 国内商談会出展助成 2/3以内 (限度額 500千円)、助成期間 単年度 2 県外企業招へい商談会助成 2/3以内 (限度額 300千円)、助成期間 単年度
3年度実績	11件 (全て国内商談会出展助成)

主な実績



《国内商談会出展》

・取引あっせん強化推進事業

県外における新たな発注企業等の掘り起こしを積極的に行い、県内受注企業との商談会等を開催するほか、メーリングリスト等による効率的な取引情報の受発信により新規販路開拓を支援

「かごしま取引商談会」、「ミニ商談会」の開催

3年度実績	かごしま取引商談会 (12月16日開催) 参加企業 (発注: 14社、受注: 36社) 取引成立: 7件
-------	---



《かごしま取引商談会》

・モノづくり取引開拓出展支援事業

大都市圏で開催されるモノづくり関連の展示会に出展し、県内企業の加工サンプル等を展示して本県企業の加工技術をPRし新たな取引先の開拓を支援

- [令和4年度予定] 「第27回機械要素技術展」 (6月22日～24日/東京)
- 「中小企業テクノフェアin九州2022」 (7月6日～8日/北九州)
- 「N-PULS受託・加工技術展」 (9月28日～30日/東京)
- 「モノづくりフェア2022」 (10月5日～7日/福岡)

3年度実績	「第24回関西機械要素技術展」 (10月6日～8日/大阪) 県内企業10社/2小間 「モノづくりフェア2021」 (10月13日～15日/福岡) 県内企業7社/2小間 「第26回機械要素技術展」 (3月16日～18日/東京) 県内企業8社/2小間
-------	---

主な実績



《第24回関西機械要素技術展 (大阪)》

《モノづくりフェア2021 (福岡)》

《第26回機械要素技術展 (東京)》

・モノづくり情報収集提供事業

受発注情報の収集提供や九州7県合同広域商談会の開催等により、県内中小企業の販路拡大を支援

3年度実績	受発注企業訪問：258社 九州7県合同広域商談会（6月30日～7月1日）	取引あっせん：256件	取引成立：67件
-------	---	-------------	----------

主な実績



・下請かけこみ寺事業

中小企業の取引上の悩み相談の受付や移動弁護士相談会（県内4か所）等を実施

3年度実績	窓口相談：47件 移動弁護士相談会：4回開催（中止1回を含む）	無料弁護士相談：9件
-------	------------------------------------	------------

6 情報化支援 7,432千円

各種支援事業や企業経営に役立つ情報等の提供を行うとともに、専門家等の派遣による会員に対するIT化の促進や生産体制の向上を支援します。

・情報支援事業

インターネットやメールマガジン等による情報提供

3年度実績	地元新聞への中小企業経営情報掲載：36回、メールマガジン配信実績：51回
-------	--------------------------------------

・情報会員支援事業

会員企業に対して、経営に有益なIT関連情報誌等の提供の他、IT操作技術やIT化による生産性向上を実現するための講師・専門家派遣及びホームページ作成費用等助成とともに、社内情報化人材育成のためのIT資格（基礎）取得助成などを行う。

また、高次の生産管理手法を用いて、徹底したコストダウンを實踐できるような生産体制の向上を支援

3年度実績	情報誌「KISC」発行（5、8、11、2月） 情報化人材育成事業（社内パソコン研修）：20社 IT導入促進支援事業（専門家派遣）：7社14回 ITセミナー：1回 ホームページ作成支援事業助成企業：11社 現場「カイゼン」導入支援事業（企業訪問）：145回
-------	--

7 人材育成支援 1,388千円

若手経営者等を対象にした人材育成塾の開催やカイゼンインストラクターによる企業訪問・社内ゼミ等を行うことにより、企業の人材育成を支援します。

・ものづくり鹿児島リーダー塾事業

ものづくり企業の経営力向上等を図るため、若手経営者、後継者等を対象とした人材育成塾を開催

3年度実績	4回開催：県内の先輩経営者等による講演、「全国若手ものづくりシンポジウムinのべおか」への参加、企業視察
-------	--



## 令和3年度 食品関連産業「カイゼン」活動取組優秀社の紹介

当センターでは、平成26年度から県内食品関連産業の生産性向上に係る事業を実施しており、本事業へのこれまでの参加企業約100社の中から特に優秀な成果を挙げた企業に対して、令和2年度から『カイゼン活動取組優秀社』として知事表彰を行っています。

令和3年度の知事表彰式は、令和4年2月7日にマリンプレスかごしまで行われました。

今号では、受賞された5企業の主な取組・成果についてご紹介します。



### 有限会社 九面屋

- 代表者：代表取締役社長 鳥丸 秀樹
- 所在地：霧島市隼人町真孝2270-34
- TEL：0995-55-5596
- 事業内容：霧島市で菓子の製造・販売を行っている。鹿児島の素材の中でさつまいもに着目し、三十年来、こだわりの商品創りを続けている。商品は鹿児島空港内売店やJR売店、ホテルなどで取り扱われている。



作業方法の見直し等により生産性が1.9倍アップし、年間790万円の人件費コストを削減。廃棄ロス実績の見える化と作業方法見直し等により廃棄率が約52%減少し、年間340万円削減を達成しました。

#### 【カイゼンに取り組んだ結果】

- ・具体的な数値や実績に基づく対策を行うことが可能になった。
- ・生産性の向上により社員教育の時間確保ができるようになった。



### 株式会社 津曲食品

- 代表者：代表取締役社長 津曲 浩二
- 所在地：曾於市大隅町月野3928
- TEL：099-482-5551
- 事業内容：曾於市で県産の農林産物を主原料としたお菓子や団子・大福等の製造を行っている。県内外のスーパーや百貨店に卸売り販売している。ホテル事業も展開している。



最適人員配置及び作業方法見直し等により生産性が2.1倍アップし、生産コストを880万円削減。廃棄ロス実績の見える化や計画的生産等により廃棄率が約43%減少し、年間300万円削減を達成しました。

#### 【カイゼンに取り組んだ結果】

- ・材料費・労務費・経費の削減により利益率アップに繋がった。
- ・従業員の意識が向上し、自社でカイゼンができるようになった。



## 佐藤食品工業株式会社

- 代表者：代表取締役 佐藤眞一郎
- 所在地：日置市伊集院町中川1019-1
- TEL：099-273-9039
- 事業内容：日置市で納豆の製造・販売を行っている。製品は全国納豆鑑評会で多数の賞を受賞している。様々な種類の納豆を製造し、セット商品のネット販売も行っている。



生産ラインの問題点を見える化することで、適切な設備更新を行い、充填量過不足不良率を約63%低減するとともに、生産性が40%向上し、海外での販売も視野に入れた増産体制を整えるなど、他の模範となる成果を挙げ今後も更なる取組が期待されます。

### 【カイゼンに取り組んだ結果】

- ・更なるカイゼンへの意欲が高まった。
- ・管理業務のIT化など新たな課題へ取組ができるようになった。



## 株式会社 鹿島食品

- 代表者：代表取締役 延時 幸子
- 所在地：鹿屋市田崎町725-3
- TEL：0994-40-1501
- 事業内容：鹿屋市で冷凍食品や食肉製品等の製造を行っている。ロールカツをはじめとした「巻き物」など、企業のオーダーメイドに対して幅広く対応している。



製造の作業方法の見直し等により形成不良率を約71%減少させるなど、生産コストを年間290万円削減。生産ラインの稼働時間見直しにより生産性が12%向上し、売上額4,000万円相当の増加体制を整えました。

### 【カイゼンに取り組んだ結果】

- ・カイゼンの取り組みにより従業員の意識向上が図られた。
- ・無駄の削減により生産性が向上し、利益率アップに繋がった。



## 上野食品株式会社

- 代表者：代表取締役 上野 小夜子
- 所在地：阿久根市山下7607
- TEL：0996-73-1500
- 事業内容：阿久根市で筍を主とした水煮、缶詰の製造を行っている。県内外のスーパー、商社に販売を行っており、全国の学校給食でも利用されている。



作業手順の標準化により業務ノウハウの蓄積や業務効率の課題の見える化を推進。商品コードの見直しにより出荷トラブルの発生防止が図られるなど、他の模範となる成果を挙げ今後も更なる取組が期待されます。

### 【カイゼンに取り組んだ結果】

- ・更なるカイゼンを推進する意欲が高まり、今後、作業効率や安全性の向上などに取り組むこととしている。

会員企業PRコーナー【情報会員限定】

事業案内、商品案内、新製品紹介等  
会員企業の営業活動を支援します！

掲載企業募集中！【情報会員限定】、掲載料無料です。お申込みは総務情報課（099-219-1275）まで

水溜食品株式会社

<http://mizutamari-shokuhin.jp/>

個包装になったお漬物『ぽり×2 (ぽりぽり)』4種アソート オンラインショップ限定で販売中

◆九州産干し大根から生まれた『ぽり×2 (ぽりぽり)』、4種（梅酢味、醤油味、山椒味、燻製ver.）が入った限定商品を、オンラインショップにて販売中！

太陽と寒風の恩恵を受けて本来の甘み、旨みがギュッと凝縮された白首大根を、じっくりと漬込みました。干し大根の『ぽり×2』食感をお楽しみください。

規格：120g（個包装：約28個入）  
販売価格（税別）：540円



南さつま市金峰町宮崎2940  
TEL 0993-77-0108  
資本金 1,000万円  
従業員数 46名

◆事業概要  
漬物製造業

【2009年10月会員加入】

吉村醸造株式会社

<http://sakurakaneyo.com/>

お客様にとっての、変わらぬ美味しさのために、吉村醸造は日々変化して参ります。

◆本社直売所での夏季限定商品

ミルク醤油かき氷の提供が始まります。

ミルクシロップに隠し味として醤油を使っておりキャラメル風味に仕上げました。

かき氷の中に「醤油ソフトクリーム」が入っております。



【本社】いちき串木野市  
大里3868

【直売所】いちき串木野市  
大里5565

設立 昭和2年9月  
資本金 15,000千円  
代表者 吉村康一郎  
従業員数 47名

◆事業内容  
味噌・醤油の製造販売

【2016年11月会員加入】

株式会社日本衛生センター シラス（地質）事業開発部

<https://sirasukireisoap.com/>

鹿児島県ナンバーワンのお土産品を目指して

◆鹿児島県産の火山灰白土「吉田シラス」を配合した洗顔石鹸『シラスソープシリーズ』。

「吉田シラス」とは30万年以上前の火山堆積物で、長い時間をかけて自然水の作用で淘汰され、天然のミネラル成分だけが残った良質な白土。植物性原料であるココナッツ素地と組み合わせ弾力のある泡で汚れをしっかりと吸着する洗浄力の高い石鹸が誕生しました。

お肌のお悩みに合わせて、オリジナル、グリーン、ハーブの3種類からお選びいただけます。



『シラスソープシリーズ』

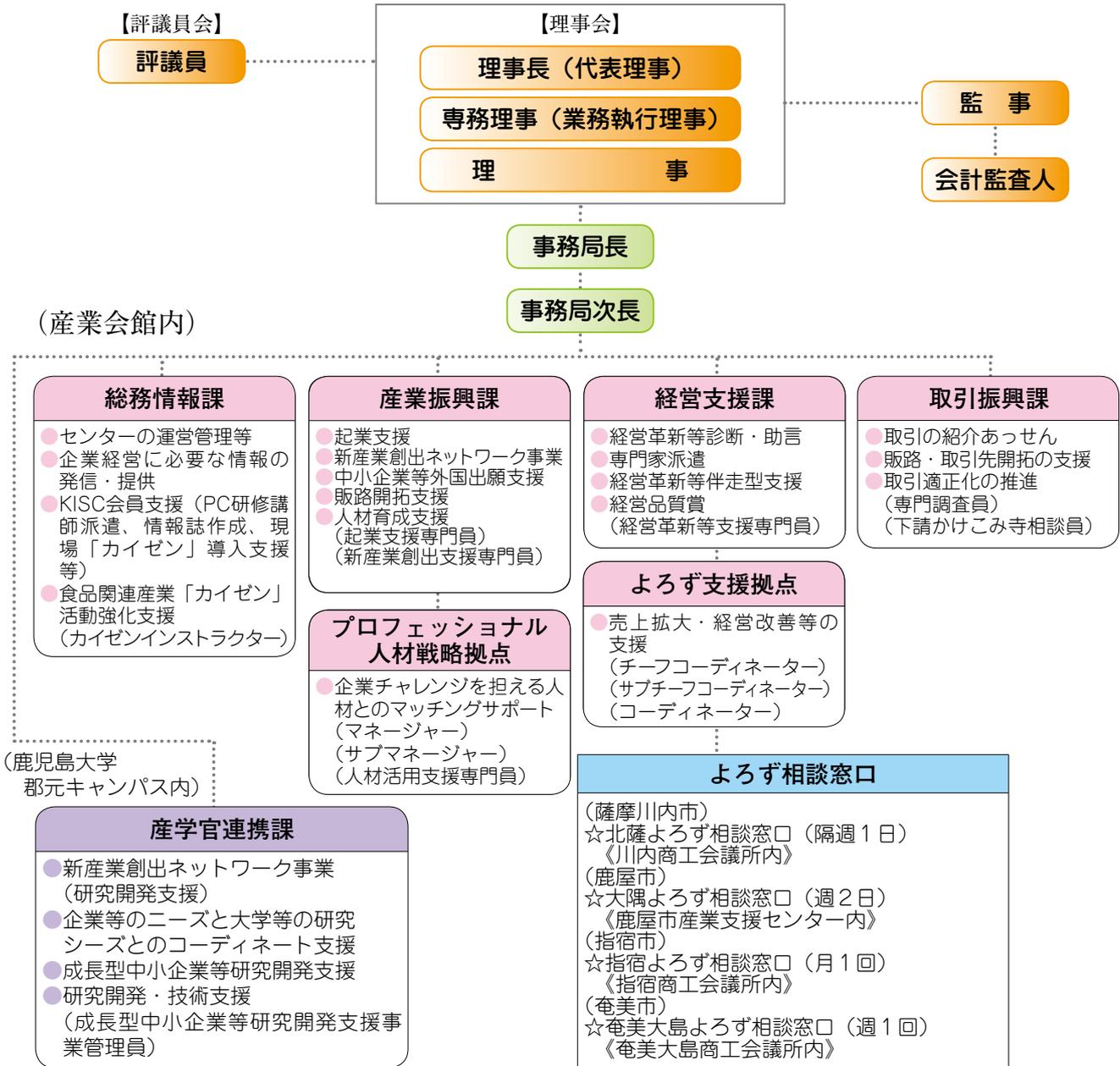
【鹿児島支社】

鹿児島市下竜尾町25-22  
TEL 099-248-5201  
FAX 099-248-5150  
従業員数 41名

◆事業内容  
・白蟻駆除、耐震補強、  
薬剤販売  
・石鹸の製造及び販売

【2022年4月会員加入】

(公財) かがしま産業支援センター組織・機構



**INFORMATION** TEL・FAX・メールアドレス

課名	TEL	FAX	メールアドレス
総務情報課 " (情報)	099-219-1271 099-219-1275	099-219-1279	setubi@kisc.or.jp info@kisc.or.jp
産業振興課	099-219-1272		ikusei@kisc.or.jp
経営支援課	099-219-1273		keiei@kisc.or.jp
取引振興課	099-219-1274		torihiki@kisc.or.jp
産学官連携課	099-214-4770	099-214-4771	sangaku@kisc.or.jp
よろず支援拠点	099-219-3740	099-223-7117	kagoyoro@yorozu-kagoshima.go.jp
北薩よろず相談窓口 (川内商工会議所内)	(注)相談予約はよろず支援拠点に御連絡ください。 TEL : 099-219-3740 FAX : 099-223-7117		(住所) 薩摩川内市神田町3-25
大隅よろず相談窓口 (鹿屋市産業支援センター内)			(住所) 鹿屋市北田町3番3-23号
指宿よろず相談窓口 (指宿商工会議所内)			(住所) 指宿市大牟礼1-15-13
奄美大島よろず相談窓口 (奄美大島商工会議所内)			(住所) 奄美市名瀬入船町12-16
プロフェッショナル 人材戦略拠点	099-219-9277	099-219-9266	projinzai@kisc.or.jp

《ご利用ください》

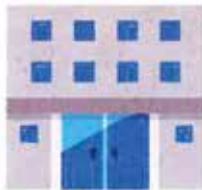
# 公益財団法人 産業雇用安定センター

人と企業を結ぶ出向・移籍等の

送出国企業

お手伝いをしています

受入企業



- 人材育成や雇用調整などで「人材の送り出し」をされる時 ※離職前にご相談ください
- 事業の再構築を検討される時
- 定年退職予定の方が他企業への再就職を希望する時

- 事業の拡大や創業、増員・欠員補充など「人材の募集」をされる時、ご要望の人材を紹介します
- 雇用関係助成金の取り扱いもあります

- 47都道府県事務所の全国ネット・ハローワークなど他の機関との併用が可能です。マンツーマンで在職中から再就職までのお手伝いをします。(ご利用は無料です)
- 原則離職後6カ月以内での委託訓練や、各講習等の支援も行っています。
- 経験豊富な講師が、各種セミナー(有料)も行います。
- 系列・グループを超えた出向を通して雇用調整・キャリアアップ・人材育成・他社交流等のお手伝いをいたします。

お気軽にお問い合わせ・ご相談ください



公益財団法人  
産業雇用安定センター  
鹿児島事務所

〒890-0053 鹿児島市中央町26-18 南日本中央ビル4階  
電話 099-812-9551 FAX 099-258-9101  
<http://www.sangyokoyo.or.jp/>



ISO 審査

教育・研修

【品質】 【環境】 【安全】

## ISO 審査

- ・標準文書無料提供
- ・内部監査員無料研修
- ・県内審査員で交通費ほぼ0

コロナを乗り越え、頑張りましょう!!

ISO 審査代理店

### 南日本審査株式会社

〒899-5431 鹿児島県始良市西餅田 3344-2  
TEL: 0995-64-5727 FAX: 0995-64-5078  
URL: <http://www.minami-sinsa.com> お気軽にご相談ください



公益財団法人 Kagoshima Industry Support Center

かごしま産業支援センター

〒892-0821

鹿児島市名山町9番1号(県産業会館2F)

TEL (099) 219-1270

FAX (099) 219-1279

E-mail: [kisc@kisc.or.jp](mailto:kisc@kisc.or.jp) <https://www.kisc.or.jp>